令和8年度　鴻巣市高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種実施手順（流れ図）

鴻巣市

請求書等関係書類を配布

①鴻巣市実施要領
②実施手順（流れ図）1枚　※この用紙
③-1説明書（インフルエンザ予防接種）
③-2説明書（新型コロナウイルス感染症予防接種）
④-1予診票（インフルエンザ予防接種）
④-2予診票（新型コロナウイルス感染症予防接種）
⑤-1予防接種済証（高齢者インフルエンザ）
⑤-2予防接種済証（新型コロナウイルス感染症）
⑥高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種費請求書

関係書類の確認
※金額・人数・年齢・接種日等の不備がある場合はご連絡いたします。

委託料の支払い

契約医

実施期間

令和8年10月1日（木）～令和9年1月31日（日）
（接種期間は休診日を除く）

説明・予診

・マイナンバーカード等により住所、氏名、生年月日、年齢等を確認
・予診票、説明書を渡し、高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症について説明
【予診票の質問事項】
「説明書を読みましたか」の問いが「はい」になっているか
「今シーズン1回目ですか」の問いが「はい」になっているか
・予診票のフリガナ、性別、年齢を忘れずに記入
※記入の際は鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください

接種

・マイナンバーカード等で本人確認
・医師の診察、予診票に医師署名又は記名押印
（医師の直筆の署名もしくは、記名の上、印鑑を押す）
・予診票に本人サイン
・予防接種済証に接種した旨を記入

・接種できた場合→**自己負担額を徴収**
高齢者インフルエンザ　　：　500円
新型コロナウイルス感染症　：8，900円
※国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業であるため、令和8年度に限り、例年より1,000円安い自己負担額で接種できます。

・**生活保護世帯**の方は無料。予**診票の右上に「生保」と記入し、「受給証」の写しを予診票に添付する**（※介護券・医療券は不可）

・接種当日に60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、かつ、身体障害者手帳1級に相当する方は、
手帳の写しか医師の診断書を提出してもらい、予診票に添付する。

市に請求

・当該月の月末まで実施分の
「予診票（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症）」と
「予防接種費請求書（令和8年度）」を市に提出
（注）提出前に本人署名・医師署名または記名押印等再度確認
★翌月15日締め切り（土、日の場合は翌月曜日）

入金

委託料の受領（「ｺｳﾉｽｼｹﾝｺｳﾂﾞｸﾘｶ」で入金）

接種希望者

申し込み

・説明書を理解

・予診票の記入

自己負担額
高齢者インフルエンザ
500円
新型コロナウイルス
8，900円の支払い
※生活保護受給者は受給者証持参により無料

接種後、予防接種済証を受け取る